



大阪のゆきづまりを開拓する道は?

いまの大阪市よりマシって本当?

Q9 これまで失敗した大型開発、くらし切りすぐがひどくなる

橋下市長は、旧WTCビルの破たんなどを例に、「府と市が別々だから、こうなった」とか、「大阪市が大きすぎるから、議会もチェックできなかつた」「大阪市は問題があつても、いまの大阪市よりまし」といいます。

しかし、「大阪都」は、「大阪市」を廃止し、政令市ならではの力を生かしてきずいてきた到達をすべて投げ捨てます。

逆に、「大阪都」構想は、これまでのムダな巨大事業の背景にあつた政府や関西財界の責任は不問にし、「大企業がもうけられる大阪」をめざします。

橋下市長が目玉にしているカジノやリニア、閑空までの時間を使わざか数分縮めるために何千億円もの費用を注ぐ「なにわ筋線」などは、「維新の会」がこきおろすWTCなどのムダと同じ道です。

また「大阪都」は議会のチエックを限りなく弱め、「一人のリーダー」が、ほしいままに権限、財源を開発に注ぐ体制となります。

「制度」ではなく、「政治の中身」です。

大阪のゆきづまりの打開は、くらしと民主主義をこわす「維新政治」にノーをつきつけ、くらし優先、市民の声で動く政治を実現することです。

—福祉、医療、教育の充実を

くらしと民主主義をこわす「維新政治」にノーをつきつけ、くらし優先、市民の声で動く政治を実現することです。

くらし優先、市民の声で動く

くらし優先、市民の声で動く

くらし優先、市民の声で動く

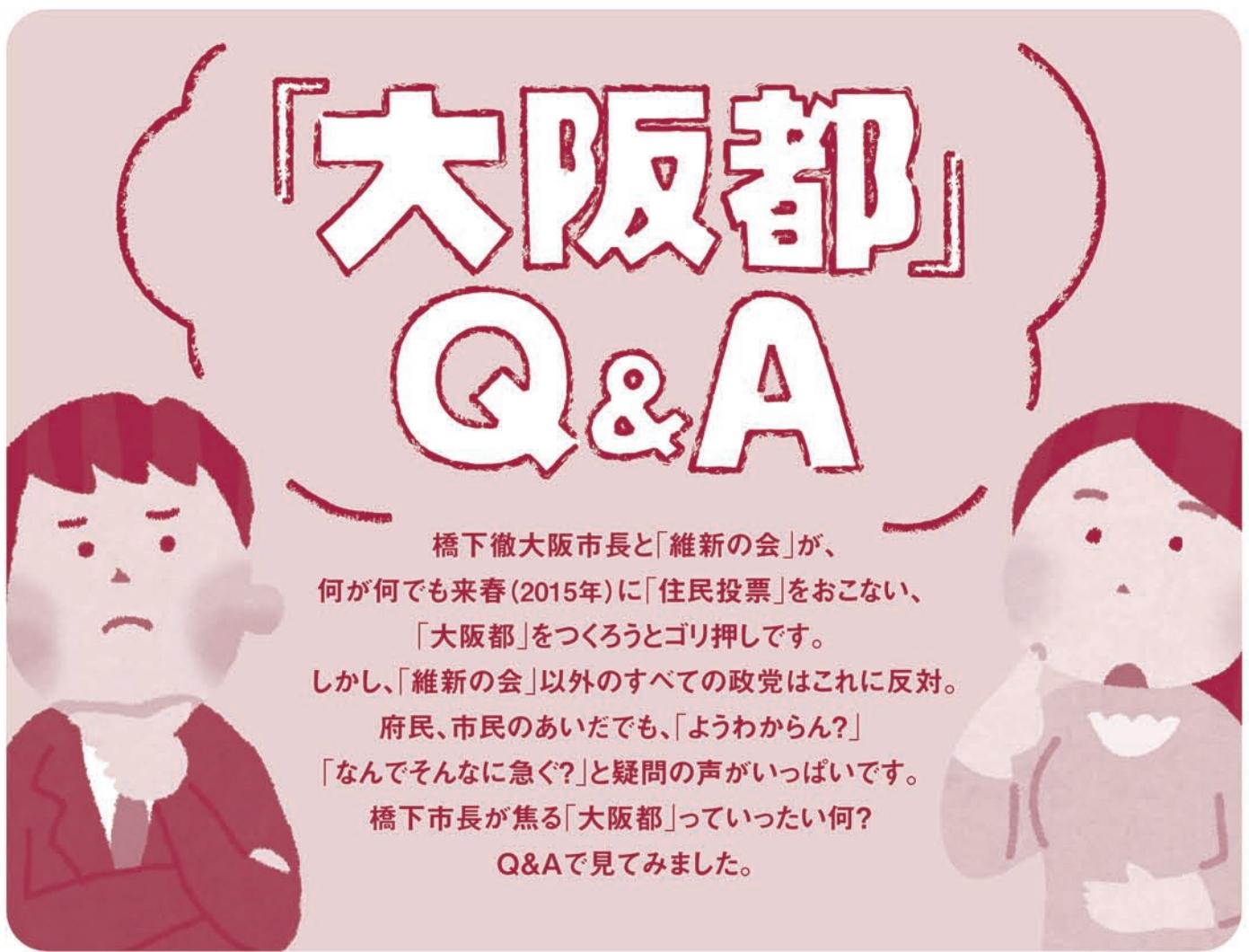
くらし優先、市民の声で動く

くらし優先、市民の声で動く

くらし優先、市民の声で動く

Q10 共同の力で、「維新政治ノー」くらし優先の府・市政に

大阪の発展には何が必要?



- Q1 そもそも「大阪都」って? P2
- Q2 議会と「対立」というが? P2~3
- Q3 「住民投票で決めさせろ」って? P3
- Q4 「大阪都」になれば大阪が豊かに?! P4
- Q5 くらしはどうなる? P4~5
- Q6 なんで「湾岸区」「大正三軒家町」? P5
- Q7 「二重行政」がなくなり、財政がよくなる? P6
- Q8 「特別区」は住民に身近? P7
- Q9 いまの大阪市よりマシって本当? P8
- Q10 大阪の発展には何が必要? P8

府内の市長選では「維新の会」が6連敗

昨年(2013年)9月の堺市長選挙で「堺はひとつ、堺をつぶすな」をかけた竹山修身市長に敗れて以後、岸和田(11月)、貝塚(ことし1月)、豊中(4月)、泉南(5月)、交野(9月)と、「維新の会」は敗れるか、候補者をたてられませんでした。市民世論の大きな変化が、ここにも反映しています。



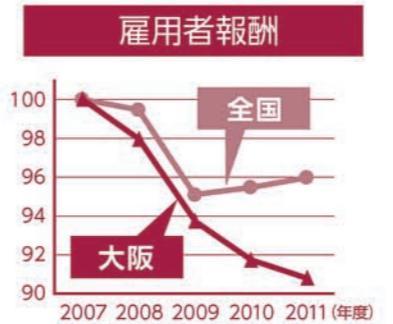
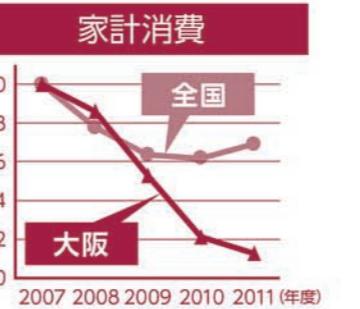
「大阪都」でくらしは？ 大阪経済は？

「大阪都」になれば大阪が豊かに？！

Q4 カジノとリニア頼みのとんでもない「成長戦略」

「維新の会」は「大阪都」で「大大阪として発展する」とか、「国際エンターテイメント都市」にするなどといいます。しかし、その中身は「2025年に万博」をやるとか、「フォーミュラE（電気自動車の公道レースの誘致）」「リニアの大坂同時

維新府政下で落ち込む府民のくらし 2007年度=100



くらし・教育・中小企業に大切な維新の府政・市政

橋下市政で

年5億円削れると
市民病院廃止

維持しますと言ったのに
敬老バスの有料化

5年間で235億円黒字なのに
国保料を連続値上げ

公立幼稚園は民業圧迫と
全公立幼稚園の
民間への売り飛ばし計画

橋下知事以来の維新府政で

命を守るべきなのに
救命救急センター
補助金削減

子どもの安全は府の仕事でないと
学校警備員補助金を廃止

大阪経済活性化の要なのに
ものづくり支援予算
6割削減



「維新政治」になってから、市民病院の廃止や地下鉄・市バスの敬老バス有料化をはじめ、くらしにかかる施策が次々切り捨てられてきました。

大阪の大企業はどんどんもうけをためこんでいるのに、府民のくらしの落ち込みは、全国どこよりもきびしいものがあります。

「大阪都」では、こうした格差と貧困がさらに広がるばかりです。

Q6

なんで「湾岸区」？「大正二軒家町」と上から目線の「区割り」と町名のおしつけ



「都」の名称はつかえない？！

法律にも、「維新」の設計図にも、「大阪都」はでてきません。「『都』は天皇が住む東京だけ」（石原慎太郎氏）などの議論もあり、「府」のままです。名前も、中身も、詐欺的です。

「維新の会」は、大阪市を廢止して、「中央区」「東区」「北区」「南区」と「湾岸区」をつくるといいます。住之江区は、真つ二つにして、「南区」と「湾岸区」に。なぜそうするのか。誰と相談して決めたのか。いつさらい不明です。

さらにあきれるのが、「町名変更」です。「いまの24区はなくさない」というペテンをとおるために、すべての町名の頭に、

いまの「区名」をつけるというのです。たとえば「湾岸区」の「西淀川御幣島町」「大正三軒家町」「中央区」の「西成天下茶屋町」「南区」の「住之江西住之江町」…。

地名には、歴史と伝統、住民

の愛着や郷土愛が込められています。「維新の会」の「上から目線」でのおしつけなど、もつてのほかです。

Q5

もうかる大企業、落ち込む庶民のくらし

くらしはどうなる？

安倍政権による消費税増税、年金の切り下げ、ここ10年で8%も下がった府民の賃金など、くらしを何とかしてほしいという願いは切実です。

ところが、「大阪都」構想には、くらしを守るための最大の

カナメ——働く人の賃金をあげることや大阪経済の主役・中小企業を発展させるための方策は何もありません。あるのは大企業がいかにもうけやすい大阪をつくるだけです。

この4年、大阪府・市政が

開業」「なにわ筋線」などです。外国人をよびこんだり、大企業がもつともうかるような仕組みづくりばかり。

しかも、財源は、「大阪市営地下鉄民営化」でつくるといいます。結局、大阪市の財源を吸い上げて、大型開発に投じたいだけです。

おまけに「カジノ誘致」が「大阪都」の「目玉」とは！ 既に日本は世界のギャンブル大国で

国も依存症患者は536万人と発表。「経済効果よりマイナス面」と報道されています。経済も人間性もこわすバクチ頼みの成長戦略など、とんでもありません。

くらし・教育・中小企業に大切な維新の府政・市政

橋下市政で

年5億円削れると
市民病院廃止

維持しますと言ったのに
敬老バスの有料化

5年間で235億円黒字なのに
国保料を連続値上げ

公立幼稚園は民業圧迫と
全公立幼稚園の
民間への売り飛ばし計画

橋下知事以来の維新府政で

命を守るべきなのに
救命救急センター
補助金削減

子どもの安全は府の仕事でないと
学校警備員補助金を廃止

大阪経済活性化の要なのに
ものづくり支援予算
6割削減

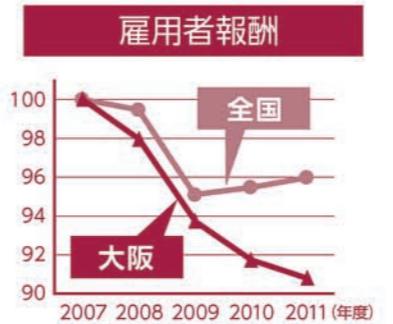
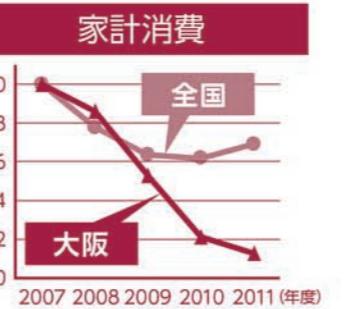
「維新政治」になってから、市民病院の廃止や地下鉄・市バスの敬老バス有料化をはじめ、くらしにかかる施策が次々切り捨てられてきました。

大阪の大企業はどんどんもうけをためこんでいるのに、府民のくらしの落ち込みは、全国どこよりもきびしいものがあります。

「大阪都」では、こうした格差と貧困がさらに広がるばかりです。

Q4

維新府政下で落ち込む府民のくらし 2007年度=100



くらし・教育・中小企業に大切な維新の府政・市政

橋下市政で

年5億円削れると
市民病院廃止

維持しますと言ったのに
敬老バスの有料化

5年間で235億円黒字なのに
国保料を連続値上げ

公立幼稚園は民業圧迫と
全公立幼稚園の
民間への売り飛ばし計画

橋下知事以来の維新府政で

命を守るべきなのに
救命救急センター
補助金削減

子どもの安全は府の仕事でないと
学校警備員補助金を廃止

大阪経済活性化の要なのに
ものづくり支援予算
6割削減

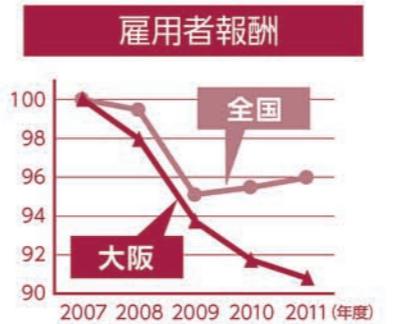
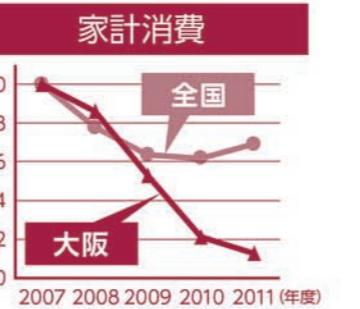
「維新政治」になってから、市民病院の廃止や地下鉄・市バスの敬老バス有料化をはじめ、くらしにかかる施策が次々切り捨てられてきました。

大阪の大企業はどんどんもうけをためこんでいるのに、府民のくらしの落ち込みは、全国どこよりもきびしいものがあります。

「大阪都」では、こうした格差と貧困がさらに広がるばかりです。

Q4

維新府政下で落ち込む府民のくらし 2007年度=100



くらし・教育・中小企業に大切な維新の府政・市政

橋下市政で

年5億円削れると
市民病院廃止

維持しますと言ったのに
敬老バスの有料化

5年間で235億円黒字なのに
国保料を連続値上げ

公立幼稚園は民業圧迫と
全公立幼稚園の
民間への売り飛ばし計画

橋下知事以来の維新府政で

命を守るべきなのに
救命救急センター
補助金削減

子どもの安全は府の仕事でないと
学校警備員補助金を廃止

大阪経済活性化の要なのに
ものづくり支援予算
6割削減

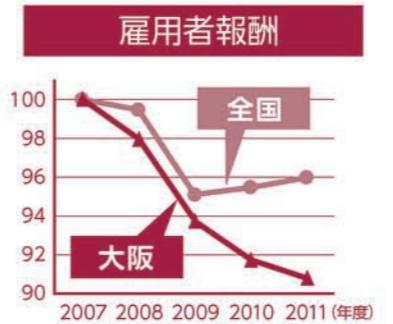
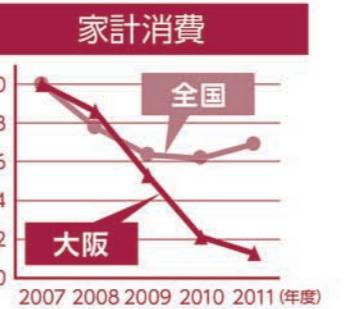
「維新政治」になってから、市民病院の廃止や地下鉄・市バスの敬老バス有料化をはじめ、くらしにかかる施策が次々切り捨てられてきました。

大阪の大企業はどんどんもうけをためこんでいるのに、府民のくらしの落ち込みは、全国どこよりもきびしいものがあります。

「大阪都」では、こうした格差と貧困がさらに広がるばかりです。

Q4

維新府政下で落ち込む府民のくらし 2007年度=100



くらし・教育・中小企業に大切な維新の府政・市政

橋下市政で

年5億円削れると
市民病院廃止

維持しますと言ったのに
敬老バスの有料化

5年間で235億円黒字なのに
国保料を連続値上げ

公立幼稚園は民業圧迫と
全公立幼稚園の
民間への売り飛ばし計画

橋下知事以来の維新府政で

命を守るべきなのに
救命救急センター
補助金削減

子どもの安全は府の仕事でないと
学校警備員補助金を廃止

大阪経済活性化の要なのに
ものづくり支援予算
6割削減

「維新政治」になってから、市民病院の廃止や地下鉄・市バスの敬老バス有料化をはじめ、くらしにかかる施策が次々切り捨てられてきました。

Q7

「二重行政」がなくなり、財政がよくなる？

大阪都なら大黒字のウソ

かつて松井知事は「府・市二重行政がなくなれば年間4000億円浮く」と発言しました。

ところが、真つ赤なウソ。「地下鉄民営化」など「二重行政」とは関係のないものを除くコストはばく大で、国審議会では「特別区になると、より厳しい財務事情に追い込まれる」「いばらの道」と専門家が指摘しています。



橋下市長が「出直し市長選挙」で、「大阪都構想はこの1枚だけ、わかればいい」としていた「大阪市なら大赤字、大阪都なら大黒字」パネル。ウソがばれ、すっかり姿を消しました。ここにも「靈感商法」なみの詐欺的な手口がうきぼりです。

Q8

「特別区」は住民に身近？

財源も、権限もない 貧弱な「特別区」

「維新の会」は、「特別区」ができる、「身近なサービスが充実する」といつて、「北区になれば待機児童ゼロ」「南区になればLRT（次世代型路面電車）を導入する」「中央区では西成地区を官庁街化する」「東区は防犯カメラを10倍に」となどと宣言しています。

しかし、「特別区」には、そんな権限と財源が与えられません。

**特別区は財源がなく
いばらの道になるが…**

政府の「地方制度調査会」
での専門家の発言

**100以上の大事な仕事が「特別区」
でなく「一部事務組合」に？**

「大阪都」で100以上の事務を、「特別区」ではなく、「一部事務組合」が担うことは大問題です。ここには議会のチェックも十分には働きません。大阪市を廃止して、5つの「特別区」が担うとばく大な費用がかかるために考え出したものですが、大阪市を廃止する弊害は、この点でもうきぼりです。

ゆくゆくは堺も、吹田も、
東大阪も入れて「19区」に？

橋下市長は、「最初は大阪市を廃止し、5つの特別区にするが、堺、東大阪、吹田、豊中を『大阪都』に抱き込んで、大阪全体19区にする」と公言しています。堺市長選挙での市民の審判などどこ吹く風。独善、独裁体质むきだしです。



①「国民健康保険」「介護保険」など、くらしに直結する施策は、全「特別区」にまたがる一つの団体（「一部事務組合」）が担います。「特別区」では保険料を下げたり、減免制度をつくることもできなくなります。福祉と自治が住民から大きく遠ざけられます。

②いまの大阪市の財源を「大阪都」に吸い上げてしまうため、「特別区」の財源はいまよに直結する重要な問題を自分で決めることができず、とても「特別区」は、住民のくらしが、大きな権限をもっているのには「都（大阪府）」です。

「特別区」は、住民のくらしに直結する重要な問題を自分で決めることができず、とても「特別区」は、住民のくらしが、大きな権限をもっているのには「都（大阪府）」です。

また橋下市長は「大阪市のままなら2300億円の赤字、大阪都なら2900億円の効果」と宣伝しました。これも大ウソです。橋下市長が出し直した資料では「大

阪市のまま」でも「33億円の黒字」だとなっています。
「財政効果なんていうのは意味がない」（7月の会見）と言い出す始末です。

大事な施設・施策も“二重行政”といって目の敵にする維新の会

大阪府	大阪市
障がい者交流促進センター	福祉
府立急性期・総合医療センター	医療
府立公衆衛生研究所	保健・環境
府立中央図書館	文化
府立体育館	スポーツ
ドーンセンター	男女共同参画
マイドーム大阪	中小企業支援
大阪府中小企業信用保障協会	中小企業融資
府立大学	大学

それぞれ役割分担するなどしておりムダとは言えません。